

添付資料1

事業計画書

事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 課題解決事業 <input type="checkbox"/> 提案型協働事業(継続団体のみ)
事業名称	下北沢まち案内と音楽ライブ、まち歩きツアーの運営
事業概要 (300字以内)	1. まち案内 下北沢駅前ロータリー広場内に移動式の案内所(ワゴンや屋台)を設置して、来街者へのまち案内をボランティア活動として実施します。 2. 音楽ライブ まち案内ボランティアの有志及び世田谷アーティストバンク登録アーティストによる音楽ライブを開催します。 3. まち歩きツアー 下北沢エリアでのまち歩きツアーを開催します。
1 課題解決	
解決を目指す地域課題や社会的課題	曲がりくねった路地街で目的地に行く道順や散策する道順がわかりにくくなっています。 まちに役立つボランティア活動参加のきっかけがわかりにくい状態です。 下北沢での無許可の路上ライブが迷惑行為として問題になっています。
期待される具体的な区民・地域への波及効果	来街者へのまち案内とまち歩きツアーをボランティアが提供し、来街者が下北沢を楽しむための支援をします。 ボランティア活動参加による地域に関心を持つ意識の向上に役立てます。また、課題ではありませんが、都立高校が実施しているボランティア活動参加による学修単位認定制度の対象として、高校生のボランティア参画を容易にします。 駅前での合法的な屋外演奏機会を提供することによる、無許可の路上ライブを抑止します。
実施場所	下北沢駅東口改札前広場内及び下北沢周辺散策
事業の対象者・予定人数	ボランティア 20 人、ライブ出演者 40 組、まち歩き参加者 100 人
2 成果目標	
成果目標	まち案内と音楽ライブの開催とまち歩きツアーの再開
成果目標の測定方法	まち案内の開所日数とボランティア人数、音楽ライブの開催回数と出演者数、まち歩きツアー開催回数と参加者数
3 将来性	
今後の展開 *事業の発展や自立に向けての目標・考え方など	獲得したボランティアが次のボランティアの世話をするような体制を作り、ボランティアの世代交代があっても、継続してまち案内とまち歩きツアーを開催できるようにしたい。収入については、区の工事用地と公道上での活動のため商業団体(企業や商店街など)の直接支援を今後も受けられないため、駅前広場内で開催される多団体のイベントへの業務支援委託費による収益を考えている。
4 実現可能性	

団体名	下北沢コンシェルジュ協会
-----	--------------

事業実施期間	令和 8 年 6 月 選 定 日 ~ 令和 9 年 3 月 31 日	
実施内容 (いつ、だれが、どこで、何を、どのように行うのか、実施する内容を具体的にご記載ください)	※補助事業選定後、事業開始から終了までスケジュールをご記入ください。	
	実施月	内 容
	6 月	まち案内、音楽ライブ開催、雨天対策・まち歩きツアーの検討 雨天対策の例として、テント(2022 年購入)の買い替え、カバー付きカゴ台車による荷物の運搬と保管などのアイデアをもとに検討を始めます。
	7~9 月	まち案内、音楽ライブ開催、まち歩きツアーの立案
	10 ~ 12 月	まち案内、音楽ライブ開催、まち歩きツアーの開催
1~3 月	まち案内、音楽ライブ開催、まち歩きツアーの開催	
トラブルへの対応 (想定されるリスクとその対処方法)	駅前広場の利用制約の発生に備えて、関係各所との日常的な調整を図る。 まち歩きについては、外部団体との共催を検討するが、協力が得られない場合に備えて、本協会独自開催についても検討する。	
7 クラウドファンディング		
総事業費	1,148,100 円 ※事業収支計画書【収入】合計・【支出】合計と同額	
補助金目標額	600,000 円 ※事業収支計画書【支出】補助対象経費計と同額	
寄附目標金額	400,000 円	
寄附金上限設定額	(設定する場合入力)	750,000 円
実施希望時期 (最大3か月)	令和 8 年 10 月 1 日 ~ 令和 8 年 12 月 31 日	
寄附を募るターゲット層	下北沢でのボランティア活動と音楽ライブを応援したいと考えている人達	
広報活動計画	SNS での告知、案内所での掲示、関係各所への対面説明	
8 クラウドファンディング		
寄附目標額を達成しなかった場合の対応	事業規模を縮小して活動する。優先度としては、案内所運営の雨天対策を優先し、ツアー再開は目標人数を下げるなどして対応する。	
寄附目標額を超えた場合の対応	事業規模の拡大に努める。特に、7 年前の団体発足当時は、まち案内を二人体制で 1 組 2 時間半の 3 交代制で終日運用していたが予算縮小により、現在は一人体制で 1 日 1 回 2 時間半のみにしておりトイレなど離席時には閉所している。予算が十分になれば、二人体制又は 1 日複数回の交代制に戻したいと考えている。	

【継続事業のみ入力】

4 前年度成果	
前年度成果目標	※前年度提案書記載内容 まち案内実施日数の増加とまち歩きツアーの再開

団体名	下北沢コンシェルジュ協会
-----	--------------

	ボランティア 20 人、まち案内利用者 2500 人、まち歩き 100 人
前年度成果目標の測定方法	※前年度提案書記載内容 ボランティア人数、まち案内利用者数、まち歩きツアー参加者数
前年度成果目標に対する結果	ボランティア新規登録者 33 人と想定どおりできたが、まち案内利用者は 1040 人とどまった。まち歩きは再開できず 0 人。
5 前年度クラウドファンディング	
前年度寄附目標額 (補助金目標額)	904,000 円 (補助金目標額:1,204,000 円)
前年度寄附金額 (補助金交付額)	314,000 円 (補助金交付額:614,000 円)

団体名	下北沢コンシェルジュ協会
-----	--------------

5 協働**【提案型協働事業のみ入力】**

協働する必要性	
役割分担 (提案団体)	
協働事業を継続する理由	
将来の展開	

【提案型協働事業のみ 区事業担当課入力欄】

区担当課名	
協働する必要性	
役割分担 (区担当課)	
将来の展開	

団体名	下北沢コンシェルジュ協会
-----	--------------

添付資料 3 6 実施体制

団体の概要

設立年月日 (活動開始)	2018年 6月 4日			
法人番号 (該当団体のみ)				
団体の設立目的	下北沢(世田谷区北沢、代沢、代田、大原、羽根木を含む地域)の案内及び情報提供をすることを通じて、下北沢に訪れる人々に役立つことを目的として活動しています。			
主な活動分野	ボランティアによる下北沢駅前でのまち案内 まち案内ボランティアによる音楽ライブ 下北沢に関連するまち歩きツアーの運営			
社員数・会員数 (うち世田谷区在住)	10人 (うち世田谷区在住 9人)			
会費	有 (年額・月額 3,000円)			
主な活動地域	下北沢(世田谷区北沢、代沢、代田、大原、羽根木を含む地域)			
主な活動実績	令和4年まち案内開所日数:235日 令和5年まち案内開所日数:311日 令和6年まち案内開所日数:236日 令和7年まち案内開所日数:139日			
運営状況(直近3年間)		7年度	6年度	5年度
	総収入	673,560円	598,177円	887,011円
	総支出	732,241円	682,828円	849,315円
	損益	-58,681円	-84,651円	37,696円
過去のクラウドファンディング活用実績	有(サイト名:せたがやクラファン、令和7年9月~11月実施、達成額314,000円/目標額904,000円)			
当年度の活動予定	1. まち案内の継続における規模拡大 1.1 雨天時の案内所開所によるボランティアの獲得 1.2 まち案内後の音楽ライブ開催によるボランティアの獲得 2. まち歩きツアーの再開			
事業実現のための体制 (人材、連携・協働関係等)	管理体制は2名(まち案内担当及びまち歩きツアー担当) まち案内所(ワゴン)については、世田谷区北沢総合支所からの許可を得て駅前広場内に設置します。まち歩きツアーは、ツアー内容により下北沢の関係団体と協力又は協働します。			

団体名	下北沢コンシェルジュ協会
-----	--------------

事業収支計画書

☆今回提案する事業に要する予算のみ(×団体の年間予算)を入力してください。

【収入】

費目	内容	金額(円)	内訳(積算根拠)
自己資金		548,100	会費収入3万円,まち歩き収入50万円,レンタル収入18100円
区補助金		600,000	
他補助金			
【収入】合計		1,148,100	※事業計画書「総事業費」、【支出】合計と同額

【支出】

☆補助事業以外にかかる経費(他事業に要する人件費・消耗品費、事務所賃借料、光熱水費等)は補助対象外です。必ず、募集要領5. 補助対象経費をご確認の上、ご作成ください。

費目	内容	金額(円)	積算根拠(品目・単価・数量等)	
補助対象経費	人件費	謝礼費(ボランティア交通費補助)	300,000	1000円×30人×10か月
		[小計]	300,000	
補助対象経費	報償費			
		[小計]	0	
補助対象経費	交通費			
		[小計]	0	
補助対象経費	需用費	消耗品費	20,000	文房具・乾電池・金具・ロープ等:100円小物×100点,200円小物×50点
		備品費	20,000	テント20000円
	設備費	120,000	雨天対策設備30000円×4台	
		[小計]	160,000	
補助対象経費	役務費			
		[小計]	0	

費目	内容	金額(円)	積算根拠(品目・単価・数量等)	
委託料	まち歩きツアー運営費	90,000	4000円×100人のうち90000円 4000円:過去に開催した約4時間の劇場ボックス ツアーを想定した場合に、劇場への協力費 (観劇料を含む)の支払いを想定	
	[小計]	90,000		
使用料・賃借料	通信費	50,000	5000円×10か月	
	[小計]	50,000		
その他				
	[小計]	0		
【補助対象経費計】		600,000	※事業計画書「補助金目標額」と同額	
費目	内容	金額(円)	内訳(積算根拠)	
補助対象外経費	報償費	交通費	60,000	1000円×30人×2か月
	通信費	インターネット接続料	10,000	5000円×2か月
	委託費	まち歩きツアー運営費	310,000	4000円×100人のうち310000円
	設営費	会場賃貸料	15,000	ライブ会場賃貸料1日15000円
	設営費	運送費	10,000	2500円×4個
	印刷費	印刷費	3,000	50円×60枚
	福利厚生費	熱中症対策	3,000	塩分タブレット150円×20個
	会費	音楽使用料	6,600	JASRAC BGM使用料
	飲食費	懇親会費	30,000	3000円×10人
	手数料	振込手数料	500	100円×5回
	手数料	廃棄費	100,000	不用品回収代
	【補助対象外経費計】		548,100	
【支出】合計		1,148,100	※事業計画書「総事業費」、【収入】「合計」と同額	

☆必要に応じて、行を増やして作成してください。


令和8年度 世田谷区市民活動支援補助金(せたチャレ!) 質問書兼回答書

※提案書及び見積書の審査にあたり、以下の項目について質問します。

※回答は、**令和8年5月14日(木)午後5時まで**に、電子メールに添付しせたチャレ!事務局あてにご提出ください。

●提出年月日:令和8年5月7日

●団体名:下北沢コンシェルジュ協会

NO	団体名	質問箇所	質問件名	質問内容	団体回答
1	下北沢コンシェルジュ協会	事業収支計画書 【支出】設備費	設備費について	雨天対策設備として30,000円×4台の計上がありますが、何のために、何を購入予定か現時点の想定を教えてください。	<p>荷物の保管と運搬での対策があります。保管について現状は、荷物をストレージボックス(ベランダなどに置くボックス)に入れたものを棚にブルーシートをかけて保管しています。出し入れでは、ブルーシートをはずして、台車に乗せて運搬しています。今年度後半に棚の保管場所が使えなくなる予定のため、それらを雨除けカバー付きのカゴ台車の中での保管にします。昨年度事業で試しに1台購入して問題がないようなので、これを4台追加して、保管と運搬とも、カゴ台車ごとできるようにします。</p> <p>現状の棚</p>  <p>対策後のカゴ台車と雨除けカバー</p> 
2	下北沢コンシェルジュ協会	事業収支計画書 【支出】委託料	まち歩きツアー運営費	委託先は全期間を通じ1か所の想定でしょうか。現時点での委託先の想定がありましたら教えてください。	<p>数年前に開催実績のある「劇場のバックステージツアー」の再開を、委託先として劇場さん一択で昨年度は検討しましたが、昨年度期待する協力を得られずに終わりました。今年度も引き続き先方との交渉を続けませんが、今年度は別のツアー内容と委託先も追加して検討したいと考えています。現時点で別案について具体的な内容は出ていません。</p>
3	下北沢コンシェルジュ協会	事業収支計画書 【支出】使用料・賃借料	通信費	通信費は何にかかる費用でしょうか。	<p>案内所のワゴンと屋台でまち案内用のタブレット又はパソコンで使うインターネットモバイル通信です。(昨年度と同じく、WIMAXを継続使用します。)</p>